

医療介護総合確保促進法に基づく

福井県計画

平成26年10月

福井県

3. 計画に基づき実施する事業

(1) 事業の内容等

事業の区分	1. 病床の機能分化・連携に関する事業						
事業名	地域包括ケア病院整備事業				【総事業費】 2,470,524 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	春江病院、福井勝山総合病院、上中病院						
事業の目標	回復期を担う病床の整備 H28:118 床 在宅医療利用者数 H24:4,000 人 → H29:4,800 人						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 28 年 3 月						
事業の内容	急性期医療を経過した回復期の患者について、リハビリや在宅医療等を身近な医療機関で受けられるよう、急性期病院からの患者受入れのための病棟やリハビリに必要な施設等を整備する。また、救急や急変した在宅療養者の受入れに必要な施設・設備整備を支援する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		2,470,524(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	19,623 (千円)
		基金	国	311,967(千円)		民	292,344(千円)
			都道府県	155,983(千円)			うち受託事業等(再掲)
		その他		2,002,574 (千円)			(注3) -(千円)
備考	基金の支出見込額 H26:46,795 千円 H27:421,155 千円						

事業の区分	1. 病床の機能分化・連携に関する事業						
事業名	地域医療連携システム構築事業				【総事業費】 224,372 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県医師会、春江病院、薬局等						
事業の目標	地域医療連携システムに参加する機関 情報開示病院 H25:14 機関 → H27:15 機関 閲覧医療機関 H25:170 機関 → H27:200 機関 薬局等 → H27:100 機関 地域医療連携システムへの患者登録数 H26.9 3,000 人→20,000 人(H29)						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 28 年 3 月						
事業の内容	急性期医療を経過した回復期の患者が、身近な地域で切れ目なくリハビリや治療を受けることができる体制を充実させるため、急性期病院等の診療情報を共有する「ふくい医療情報連携システム」(H26.4 稼働)の参加機関を拡充する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		224,372 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	-(千円)
		基金	国	102,060(千円)		民	102,060(千円) うち受託事業等(再掲)
			都道府県	51,030(千円)			
		その他	71,282(千円)			-(千円)	
備考	基金の支出見込額 H26:110,430 千円 H27:42,660 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	地域包括ケア先進モデル普及事業				【総事業費】 603 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県						
事業の目標	県下全市町における在宅ケア体制整備の実施 H24：3市 → H26：全17市町 ※H28年度から地域支援事業（包括的支援事業）で実施 在宅医療利用者数 H24：4,000人 → H29：4,800人						
事業の期間	平成26年4月～平成27年3月						
事業の内容	県下全市町での在宅ケア体制整備を支援するため、全市町・郡市医師会等の関係機関が参加する「福井県在宅ケア推進連絡会」を開催。県内外の地域包括ケアシステム整備のモデル事例を共有し、県全体の体制整備のレベルアップを図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		603(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	402(千円)
		基金	国	402(千円)		民	-(千円)
			都道府県	201(千円)			
		その他		-(千円)			うち受託事業等（再掲） (注3) -(千円)
備考	基金の支出見込額 H26:603 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	在宅医療人材育成・実践支援事業				【総事業費】 2,024 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏					
事業の実施主体	福井県、福井県医師会、福井県歯科医師会					
事業の目標	訪問診療対応医師数 H24： 300 人 → H29：360 人 訪問診療対応歯科医師数 H24： 110 人 → H29：160 人 在宅医療利用者数 H24：4,000 人 → H29：4,800 人					
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月					
事業の内容	県下全市町での在宅ケア体制整備とあわせて、訪問診療を担う医師・歯科医師等を育成するため、在宅での実地研修や在宅ケアに関する研修情報の発信等を行うセンターを、福井県医師会・県歯科医師会に設置する。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	2,024(千円)	基金充当額	公	104(千円)
		基金	国	1,349(千円)	（国費） における 公民の別	1,245(千円) うち受託事業等(再掲) (注3) 1,245(千円)
			都道府県	675(千円)		
		その他		-(千円)		
備考	基金の支出見込額 H26:2,024 千円					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医師確保研修資金貸与事業					【総事業費】 7,200 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県						
事業の目標	当事業により資金を貸与した医学生・臨床研修医数 H27:4人						
事業の期間	平成27年1月～平成28年3月						
事業の内容	福井大学医学部の地域枠(健康推進枠)の奨学生が、本格的に勤務を開始するまでの間の医師不足に対応するため、医学部の5、6年生、大学や病院に在籍する臨床研修医に対し、県内の指定医療機関等に3年間勤務すれば返還が免除される研修資金を貸与する。(貸与期間は2年間)						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		7,200(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	-(千円)
		基金	国	4,800(千円)		民	4,800(千円) うち受託事業等(再掲)
			都道府県	2,400(千円)			
		その他		-(千円)			(注3) -(千円)
備考	基金の支出見込額 H26:貸与に係る条例改正 H27:7,200 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	嶺南地域医師指導体制強化事業				【総事業費】 17,114 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井大学						
事業の目標	当事業による若手医師に対する指導回数 H27:延べ100回						
事業の期間	平成27年1月～平成28年3月						
事業の内容	嶺南地域の指導医不足に対応するため、福井大学と連携して、嶺南地域に医師の研修・指導体制を強化するための拠点を構築し、勤務する医師に魅力ある研修環境を提供する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		17,114(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	11,409(千円)
		基金	国	11,409(千円)		民	-(千円)
			都道府県	5,705(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)
		その他		-(千円)		-(千円)	
備考	基金の支出見込額 H26:1,080 千円 H27:16,034 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医師派遣支援事業				【総事業費】 18,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	地域医療支援病院※、公的病院等 ※福井県立病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、福井循環器病院						
事業の目標	当事業による医師派遣日数 H27:延べ 300 日						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 28 年 3 月						
事業の内容	県の要請を受けて医師不足の県内医療機関に医師を派遣する地域医療支援病院等に対し、代替医師の補充に要する経費や研修経費等を支援することにより、医師不足地域の医師確保を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		18,000(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	9,000(千円)
		基金	国	12,000(千円)		民	3,000(千円)
			都道府県	6,000(千円)			うち受託事業等(再掲)
		その他		-(千円)		(注3)	-(千円)
備考	基金の支出見込額 H26:3,600 千円 H27:14,400 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	がん専門医育成・医師派遣体制構築事業				【総事業費】 19,475 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井大学						
事業の目標	病理、がん薬物療法、放射線治療に係る研修医の確保 寄附講座において、専門医資格を習得した医師 H31:5 人						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 28 年 3 月						
事業の内容	がん患者が増加していることから、県民に質の高い医療を提供するため、がん治療に必要な専門医である「病理専門医」「がん薬物療法専門医」「放射線治療専門医」の育成等を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		19,475 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	12,983(千円)
		基金	国	12,983 (千円)		民	-(千円)
			都道府県	6,492(千円)			うち受託事業等(再掲)
		その他		-(千円)		(注3)	-(千円)
備考	基金の支出見込額 H26: 大学と協定締結 H27: 19,475 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	産科医等確保支援事業				【総事業費】 12,141千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	分娩取扱施設						
事業の目標	助成した分娩件数 H26 : 1,000 件						
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	分娩を取り扱う産科医等に対し、医療機関が支給する分娩手当に助成を行うことにより、産科医等の処遇改善を図り、産科医療機関および産科医等の確保を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		12,141(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	-(千円)
		基金	国	2,693(千円)		民	2,693(千円)
			都道府県	1,346(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)
		その他		8,102(千円)			-(千円)
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:4,039 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児医療施設設備整備事業				【総事業費】 19,808 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井大学医学部附属病院						
事業の目標	小児人口 10 万人当たりの小児科医師数 H22 : 94.1 人 → H29 : 100 人						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	小児科医の育成を図るため、低出生体重児や重篤な合併症を併発した幼児に対する臨床研修等に必要な設備等を整備し、研修の充実を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		19,808 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注 2)	公	8,803 (千円)
		基金	国	8,803 (千円)		民	-(千円)
			都道府県	4,402 (千円)			うち受託事業等 (再掲) (注 3)
		その他	6,603 (千円)	-(千円)			
備考 (注 4)	基金の支出見込額 H26:13,205 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	がん診療施設設備整備事業				【総事業費】 9,377千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏					
事業の実施主体	福井大学医学部附属病院					
事業の目標	病理医の育成、およびがん診療連携拠点病院の機能強化					
事業の期間	平成27年1月～平成27年3月					
事業の内容	病理医の育成を図るため、剖検、組織診、細胞診などの症例検討に必要な設備を整備し、研修の充実を図る。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	9,377(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	2,083(千円)
		基金	国		民	-(千円)
			都道府県			うち受託事業等(再掲) (注3)
		その他	6,252(千円)			-(千円)
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:3,125千円					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	女性医師支援センター設置事業				【総事業費】 2,960 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏					
事業の実施主体	福井県医師会					
事業の目標	女性医師数 345 人 (H24) →385 人 (H28)					
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月					
事業の内容	女性医師支援センターを福井県医師会館内に設置し、専任のコーディネータにより出産や育児等により職を離れていた女性医師が不安なく復職するための相談対応や復職研修支援を行う。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	2,960(千円)	基金充当額	公	-(千円)
		基金	国	1,973(千円)	民	1,973 (千円)
			都道府県	987(千円)		うち受託事業等 (再掲)
		その他		-(千円)		(注 3)
				における 公民の別 (注 2)		1,973 (千円)
備考 (注 4)	基金の支出見込額 H26:2,960 千円					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	新人看護職員研修				【総事業費】 9,570千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	新人看護職員研修を実施する医療機関、福井県看護協会						
事業の目標	新人看護職員研修実施病院 11 病院/年 新人看護職員研修参加人数 250 人/年 研修推進協議会の開催 2 回/年						
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	<p>新人看護職員が基本的な臨床実践能力を獲得するための研修や、新人看護職員研修の教育担当者等が、新人看護職員研修の実施に必要な能力を習得し、適切な研修実施体制を確保するための研修等を実施する。</p> <p>また、県内の新人看護職員の研修体制の推進を図ることを目的とした情報の共有や連携・調整に関する会議を開催する。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		9,570(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	4,991(千円)
	基金	国	6,380(千円)	民		1,389(千円)	
		都道府県	3,190(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)	
	その他		-(千円)	892(千円)			
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:9,570千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員資質向上推進事業				【総事業費】 7,624 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県看護協会、福井県立大学、福井大学医学部附属病院						
事業の目標	中小病院への出前講座を開催数 H26:10 回(10 病院) 看護管理者を対象とした研修、新人教育や看護方式に関するワークショップの開催数 H26:5 回 参加人数 50 人/年						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	<p>医療の高度化等に対応した看護サービスを提供するため、実践的看護能力を備えた看護師や指導者の育成を実施する。また、看護師の離職防止のためには、看護管理者の役割が重要である。このため、看護管理・問題解決能力の向上や看護教育と看護体制づくりに関する意識の改善を図るための研修を実施する。</p> <p>看護師不足等の理由により勤務時間に研修を参加させることが困難な中小病院等を対象に個別の出前講座を実施する。</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		7,624 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	551(千円)
		基金	国	5,083(千円)		民	4,532(千円)
			都道府県	2,541(千円)			うち受託事業等(再掲)
		その他	-(千円)	(注3)		4,532(千円)	
備考	基金の支出見込額 H26:7,624 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	訪問看護推進事業				【総事業費】 622 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県看護協会						
事業の目標	研修参加機関：県内訪問看護ステーションの 50% 研修参加者数：50 人／年 訪問看護推進協議会の開催数 3 回/年						
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	高齢社会の進展に伴い、慢性疾患患者や医療ニーズの高い在宅療養者が急増する中、質の高い看護サービスを提供できる訪問看護師の育成・確保を図るため、訪問看護ステーションと医療機関の看護師の相互交流による研修等を実施する。また、訪問看護推進事業の企画や進捗管理、実態調査、評価等を行う協議会を開催する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		622(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	-(千円)
		基金	国	415(千円)		民	415(千円)
			都道府県	207(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)
		その他		-(千円)		415(千円)	
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:622 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	ナースセンター運営支援事業				【総事業費】 2,991 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県看護協会						
事業の目標	再就業あっせんにより確保する看護職員数 H25 : 423 人 → H26 : 430 人						
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	ナースバンク（就労斡旋）や、訪問看護推進事業、看護の心普及事業、看護師等県内就業支援事業等を実施するナースセンターを運営する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		2,991(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	-(千円)
		基金	国	1,994(千円)		民	1,994(千円)
			都道府県	997(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)
		その他		-(千円)		1,994(千円)	
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:2,991 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護師等養成所運営費支援事業				【総事業費】 36,853 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井市医師会看護専門学校、武生看護専門学校						
事業の目標	県内新卒者の看護職員県内就職数 過去3か年平均：234人 → H26：255人						
事業の期間	平成26年4月～平成27年3月						
事業の内容	看護師教育を充実させるため、看護師等養成所の運営支援を行い、質の高い看護師の養成および確保を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		36,853(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	-(千円)
		基金	国	24,569(千円)		民	24,569(千円)
			都道府県	12,284(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)
		その他		-(千円)		-(千円)	
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:36,853 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	薬剤師確保対策事業				【総事業費】 2,937 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏					
事業の実施主体	福井県、福井県薬剤師会					
事業の目標	未就業の薬剤師登録数の確保 県内の薬剤師数 H24:1,369 人 → H29:1,400 人					
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月					
事業の内容	県内の薬局、医療施設に勤務する薬剤師を確保するため、県内の病院等を紹介するホームページの開設や就職情報誌へのPR広告を行い薬剤師の県内就業を促進する。また、未就業薬剤師のリスト化や関係するリーフレット等を作成し、再就業を促進していく。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	2,937(千円)	基金充当額	公	1,123(千円)
		基金	国	(国費)		
			都道府県	における	民	835(千円)
		その他	-(千円)	公民の別		うち受託事業等(再掲)
						(注3)
						835(千円)
備考	基金の支出見込額 H26:2,937 千円					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	歯科衛生士養成学校設備整備事業				【総事業費】 47,248 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県歯科医師会						
事業の目標	卒業者の県内歯科衛生士への就業率 H25:100% → 100%継続						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	昭和 63 年に福井県歯科医師会が歯科専門学校を整備して以降、26 年が経過している。設備は施設整備に併せて整備しているが、歯科衛生士が用いる器具の技術が進歩し、超音波スケーラー(歯垢除去機器)、エアータービン(高速回転の切削機器)等の最新の技術の習得が困難な状況である。このため、最新の実習機器を整備し、卒業生が歯科クリニック等の現場で円滑に勤務できる歯科衛生士を育成する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		47,248(千円)	基金充当額	公	-(千円)
		基金	国	15,749(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	民	15,749(千円) うち受託事業等(再掲)
			都道府県	7,874(千円)			
		その他		23,625(千円)			
備考	基金の支出見込額 H26:23,623 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	いきいき働ける医療の職場づくり支援事業				【総事業費】 722 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏					
事業の実施主体	福井県、福井県医師会					
事業の目標	医療分野の「雇用の質」向上のための勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引きの周知 H26:154 機関(病院および有床診療所) 看護師(常勤者)の離職率 H24:6.4% → H28:6.4%以下					
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月					
事業の内容	医師・看護師等の医療従事者の離職防止や医療安全の確保等を図るためには、医療勤務環境の改善が不可欠であり、個々の医療機関が抱える課題に応じて、具体的な改善策を講じる必要がある。このため、医療の職場づくり支援センターを設置。医療機関が行う勤務環境改善についての取組みを支援し、医療勤務環境の改善を進めていく。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	722 (千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	64(千円)
		基金	国	481(千円)	民	417(千円) うち受託事業等(再掲) (注3) 417(千円)
			都道府県	241(千円)		
		その他		-(千円)		
備考	基金の支出見込額 H26:722 千円					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	いきいき働くための医療施設改修事業				【総事業費】 44,866 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	市立敦賀病院、木村病院(鯖江)、大森整形外科リウマチ科						
事業の目標	勤務環境改善のための施設整備 H26:3 機関 勤務環境改善計画 を作成した医療機関数 H26:3 機関 看護師(常勤者)の離職率 H24:6.4% → H28:6.4%以下						
事業の期間	平成 27 年 1 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	医師・看護師等の医療従事者の離職防止や医療安全の確保等を図るためには、医療勤務環境の改善が不可欠であり、個々の医療機関が抱える課題に応じて、具体的な改善策を講じる必要がある。このため、休憩室や仮眠室の整備、医療の高度化に対応可能なナースステーションの拡充、ナースコールの整備など医療従事者が働きやすい合理的な病棟づくりを支援する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		44,866 (千円)	基金充当額	公	5,207(千円)
		基金	国	9,970(千円)	(国費) における 公民の別	民	4,763(千円) うち受託事業等(再掲) (注3) -(千円)
			都道府県	4,985(千円)			
		その他		29,911(千円)			
備考	基金の支出見込額 H26:14,955 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	院内 24 時間保育所等運営支援事業				【総事業費】 17,692 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	各対象医療機関						
事業の目標	看護師(常勤者)の離職率 H24:6.4% → H28:6.4%以下						
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	病院および診療所に従事する職員のために院内保育所を運営している医療機関を支援し、出産や育児を原因とした看護職員の離職の防止および再就業の促進を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		17,692(千円)	基金充当額	公	2,265(千円)
		基金	国	7,863(千円)	（国費） における 公民の別 （注 2）	民	5,598(千円)
			都道府県	3,932(千円)			うち受託事業等（再掲） （注 3） -(千円)
		その他		5,897(千円)			
備考（注 4）	基金の支出見込額 H26:11,795 千円						

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業					
事業名	小児救急医療支援事業				【総事業費】 11,161 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏					
事業の実施主体	輪番病院（福井県立病院、福井赤十字病院、福井県済生会病院、福井大学医学部附属病院、市立敦賀病院、国立病院機構福井病院、公立小浜病院） ※福井県立病院と公立小浜病院は救命Cがあるので対象外					
事業の目標	夜間、小児科医が重症な患者を対応できる体制を継続する。					
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月					
事業の内容	小児救急医の負担を軽減するため、小児科を標榜する病院が輪番制により、休日・夜間の小児患者を受け入れる小児救急医療体制の運営に必要な経費を支援する。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	21,025(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	7,440(千円)
	基金	国	7,440(千円)		民	-(千円)
		都道府県	3,721(千円)			うち受託事業等(再掲) (注3)
	その他	9,864(千円)	-(千円)			
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:11,161 千円					

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	# 8 0 0 0 子ども医療電話相談事業				【総事業費】 12,537 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	福井・坂井医療圏、奥越医療圏、丹南医療圏、嶺南医療圏						
事業の実施主体	福井県医師会						
事業の目標	# 8 0 0 0 子ども医療電話相談件数 H25 : 4,771 件 → 5,000 件以上/年 小児救急夜間輪番病院制参加病院の夜間の受診者数 H25 : 11,580 件 → 減少						
事業の期間	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月						
事業の内容	小児救急医の負担軽減や、小児救急医療体制の充実を図るため、看護師等による夜間の小児患者の保護者向けの電話相談体制を整備する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		12,537(千円)	基金充当額 (国費) における 公民の別 (注2)	公	-(千円)
		基金	国	8,358(千円)			民
			都道府県	4,179(千円)		うち受託事業等(再掲) (注3)	
		その他	-(千円)	8,358(千円)			
備考(注4)	基金の支出見込額 H26:12,537 千円						